

船橋 YMCA 通信



No. 121 2022年1月1日

編集 一般財団法人千葉YMCA船橋地域デポ 発行人 榎一光
〒273-0865 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内
電話：(047)425-6366 FAX：(043)222-5061



あけまして

おめでとうございます

今年が皆様にとって良い年になることをお祈りいたします。

千葉YMCA船橋地域デポスタッフ一同

2022年も“地域の触媒”

としての活動を続けたい！

船橋YMCAは、2005年から「日本車椅子レクダンス協会船橋支部(矢車草)」のメンバーの方々や船橋市社会福祉協議会のボランティアの皆さんのご協力をいただきながら、船橋市内の小中学校の『障がい者理解体験教室』の企画・実行のお手伝いをしています。

残念ながら体験教室は、2020年1月17日の第96回以降は2年間休止状態が続いています。毎年同じ事を書いています。この活動は、船橋YMCAが、地元地域に密着した運動の触媒となって子どもたちに貴重な体験をプレゼントしているもので、今年も続けて行きたいと思っています。

千葉YMCA創立50周年記念会

2021年11月6日に千葉市の羔(こひつじ)幼稚園のホールで、出席者40名で千葉YMCA創立50周年記念会を開催しました。

記念礼拝で始まり、記念式典では千葉県の子ども・若者育成支援室長、千葉市長、千葉県青少年団体連絡協議会会長、日本YMCA同盟総主事の皆様から祝辞をいただきました。

その後は、岸理事長、廣田総主事の挨拶に続き、

千葉YMCA創設期に総主事をされた羽鳥さんも挨拶をされました。



《挨拶をする廣田総主事》

千葉YMCAに50年にわたり永年会員として貢献してきた5名が感想を述べ、その中で私(榎)も創設期のリーダーの一人として当時の思い出をお話しました。

記念式典に続く記念講演会では、「未来に向けて—これからのYMCA運動の方向性」と題して前アジア・太平洋YMCA同盟総主事の山田さんが、世界に目を開いた活動が必要であるとのお話をされました。



《出席者全員で記念撮影》

コロナ禍で出席者の人数を絞った開催になったのはちょっと残念ですが、この記念会の模様も含め記念誌が作られますので期待してください。

船橋市市政功労賞を受賞

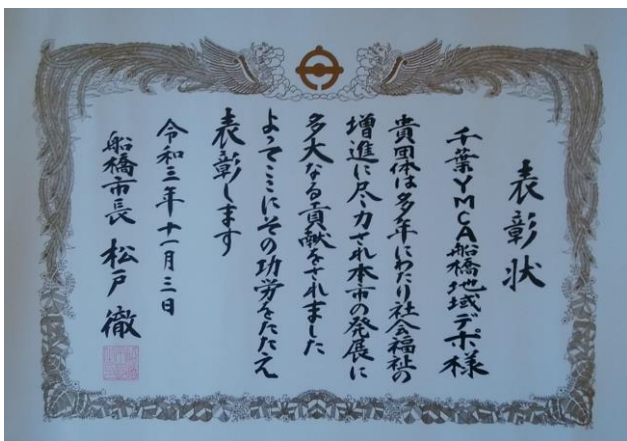
2021年11月3日に船橋市市民文化ホールで行われた表彰式典で、千葉YMCA船橋地域デポは船橋市長から社会福祉分野の市政功労賞（団体）を受賞しました。

2020年2月8日の千葉県青少年総合対策本部長から育成功労の部（団体）でライトブルー賞を受賞したのに続く受賞でした。

残念なことに、この2回の受賞の間は障がい者理解体験教室は1回も開催できていません。活動をしていないのに表彰されるのは、少し複雑な感じを抱えています。



《船橋市市政功労賞の式典会場の様子》



《市政功労賞の表彰状》

ふなばし市民活動フェアに参加

2021年のふなばし市民活動フェアは、人が集う形ではなく「ネットでつなぐ市民の輪」と題して12月1日～12日に開催されました。

パネル展示、パフォーマンス動画、団体PR動画、オンライン交流会などすべてネットで見る事ができる企画でした。船橋地域デポはパネル展示のみを行いました。



《市民活動フェアの船橋地域デポのパネル》

チャリティーランをリモートで開催！

2021年度開催の千葉YMCAインターナショナル・チャリティーランは前年度と同様に千葉・とちぎ・ぐんまの3YMCA合同でリモート参加できる大会を準備しています。

船橋YMCA活動記録

- ・11月3日（水）船橋市市政功労表彰式典
- ・11月6日（土）千葉YMCA 創立50周年記念会
- ・11月18日（木）常議員会

編集後記

2021年の7月1日号から11月1日号はコロナ禍で活動がなかったので休刊にしました。11月に入ったところで行事が始まりましたが、小中学生を対象とした障がい者理解体験教室活動はまだできていません。 (槇)